

## 望星ゼミナール

歴史シリーズ<全5回>が終了しました！

テーマ あの世と妖しの日本歴史—その6—中世編3「死の国熊野 その3」

講師：渡邊浩史先生（日本大学講師）

2018年度望星ゼミナール歴史シリーズ（全5回）を、9月6日（木）～11月8日（木）の期間、毎年好評の「あの世と妖しの日本歴史」をテーマに開催しました。今年度は「絵解き」を中心に、日本大学講師の渡邊浩史先生に解説していただきました。

シリーズ最終回となる11月8日の現地見学会は、神奈川県立歴史博物館にて開催。当館は、重要文化財としても指定を受けており、建造物としても魅力のある場所です。

午前中は特別展「鎌倉ゆかりの芸能と儀礼」を見学し、鎌倉に伝わる祭礼と中世とのつながり、芸能を通して伝えられる中世の宗教儀礼などを学び、午後は、原始／古代・中世・近世・近代・現代／民俗の5つのテーマにより構成された常設展を見学しました。

現地見学会は、講師の解説を聞きながら、個人ではなかなか行くことの無いような場所を訪問します。参加者からは、「人の話に触れるという時間が今ではものすごく貴重な学びの時間となっています」「参加者の皆さんと一緒に過ごす時間が毎年楽しみです」などの感想を頂きました。



講師：渡邊浩史先生



神奈川県立歴史博物館



現地見学会の楽しみの一つである昼食懇親会  
横浜 瀬里奈（浪漫茶屋）